野田市心身障がい者福祉作業所指定管理者
候補者選定委員会（フォローアップ）会議録概要

開催日時　　令和８年２月９日（月）午後２時３０分から午後３時００分まで
開催場所　　野田市役所５階　ＯＡ研修室
出席委員　　総務部長（委員長）、企画調整課長（副委員長）（代理出席）、福祉部長、行政管理課長、管財課長
欠席委員　　無し
事 務 局　　障がい者支援課、行政管理課

１　開会
＜委員長から開会の言葉＞

２　議事
⑴令和７年度（４月～１２月）野田市心身障がい者福祉作業所業務報告書及び令和８年度野田市心身障がい者福祉作業所業務計画書の審査について
＜事務局から令和７年度（４月～１２月）野田市心身障がい者福祉作業所業務報告書及び令和８年度野田市心身障がい者福祉作業所業務計画書について一括して説明＞

＜審議の概要＞
○　事故、要望及び苦情対応状況について、要望や苦情に係る記載がないが、管理運営上の問題はなかったか。
→　管理運営上の問題はなかった。年に一回実施している保護者アンケートにおいても、十分な支援が行われているとの回答を多数頂いている。

○　日々の運営の中で改善すべき点については随時改善を図っており、要望として提出される案件はないという認識でよいか。
→　お見込みのとおりである。

○　管理職による現場確認の状況について伺う。
→　現状では主に係長及び担当者が訪問しているが、今後は管理職を含めた現場確認を徹底する。

＜審議の結果＞
令和７年度（４月～１２月）野田市心身障がい者福祉作業所業務報告書及び令和８年度野田市心身障がい者福祉作業所業務計画書について承認

⑵令和７年度（４月～１２月）野田市関宿心身障がい者福祉作業所業務報告書及び令和８年度野田市関宿心身障がい者福祉作業所業務計画書の審査について

＜事務局から令和７年度（４月～１２月）野田市関宿心身障がい者福祉作業所業務報告書及び令和８年度野田市関宿心身障がい者福祉作業所業務計画書について一括して説明＞

＜審議の概要＞

○　事故、要望及び苦情対応状況について、報告事案はないとのことだが、施設に対する要望等はなかったか。

→　施設全体の老朽化のほか、近隣に物流倉庫があることから、大型トラックの通行に伴う騒音及び振動の問題や交通量が多さによる安全面の問題について、保護者から不安の声があり、現在、施設の移転を検討している。

○　施設の利用状況について、利用者数の減少が報告されているが、これに伴い、当初予算と比較して給付費収入にどの程度の差額が生じるのか。

→　給付費収入については、当初２４，７７０，０００円を見込んでいたが、令和８年２月９日時点での収入見込額は２３，０２７，４３７円であり、当初予算と比較して１，７４２，５６３円の減収となる見込みである。また、現時点での指定管理料の支出予定額は５６，８６６，６２８円であり、収支差額は３３，８３９，１９１円となる見込みである。

○　管理運営状況調書について、人員配置の項目における指定管理者自己評価がＣとなっているが、担当課評価をＢとした理由は何か。

→　欠員となっている生活支援員について、法人内から人員を派遣する等の対応を行い、利用者支援に支障が生じないよう努めたこと、及び新規職員の採用に努めた結果、令和８年４月から新規職員の入職が決まっていることから、担当課評価をＢとした。

＜審議の結果＞

令和７年度（４月～１２月）野田市関宿心身障がい者福祉作業所業務報告書及び令和８年度野田市関宿心身障がい者福祉作業所業務計画書について承認

３　閉会